

2019 FIM SUPERBIKE WORLD CHAMPIONSHIP
World Supersport Round 11 Pirelli French Round Race Report

雨のフランス、マニクールサーキット
天候に翻弄される中Superpole 7番手、3列目より表彰台を目指す

スーパーバイク世界選手権 (WorldSBK) Round 11 Pirelli French RoundがフランスのCircuit de Nevers Magny-Coursで開幕。大久保はこの前週9月21日22時～22日22時に決勝が開催された”2019-2020 FIM世界耐久選手権(EWC) 開幕戦 ボルドール24時間耐久レース”に”ITeM17”より参戦。総合17位・Experimentalクラスで優勝という素晴らしい実績を積み今大会に臨む。

残念ながら初日は天候に恵まれず、早朝に雨が降り気温18度のウエットコンディションからスタート。WorldSSPクラスFP1のセッション序盤までは徐々にトラックが乾き始めていたが、後半に雨が降り始めてしまう。刻々とコンディションが変わる中、FP1は1分47秒103を計測し8番手。FP2はさらに雨が強まり難しい状況となるが、大久保は15周を周回。2分0秒484を計測し2番手。二日目のFP3は天気が回復しドライコンディションからスタート。1分43秒391の10番手タイムを計測する。この後、残念ながら激しい降雨があり、レインコンディションへ戻ってしまう。

天候の影響でスケジュールがディレイとなり、WorldSSPクラスのSuperpoleは現地時間12時5分にスタート。刻々とコンディションが変わるスリッピーなトラックを果敢に攻める大久保。セッション中は周回を重ねるごとにタイムを更新し、6周を終えた所でピットイン。後半セッションでは更にアベレージを上げ、最終アタックのタイム1分59秒443がベストとなり7番手、3列目より決勝を戦う事となった。

■大久保 光コメント ・Superpole結果 7番手 / タイム 1分59秒443

「正直これまでレインコンディションが苦手だったのですが、FP2で2番手タイムを計測出来、レインの走行としてはベストだったのではないかと考えています。Superpoleは昨日とタイヤのフィーリングが変わってしまった事と、セッション中にマシンの小トラブルが発生し、少しタイムロスがあった事が悔やまれます。しかし、明日のレースは雨でもドライでも良いレースが出来る自身があります。発表表彰台を目指し、引き続き全力で戦います。

皆様、応援を宜しくお願い致します。」



Kawasaki Puccetti Racing

Website / <http://www.puccettiracing.it/wordpress/>

Kawasaki Puccetti Racing PuccettiRacing puccettiracing

Hikari Okubo Official Account

Website / <http://www.hikariokubo78.com/>

hikariokubo78 hikari_No78 hikariokubo78